



学校だより



令和5年4月28日発行
さいたま市立本太小学校
Tel 048-882-3007

<http://motobuto-e.saitama-city.ed.jp>
e-mail motobuto-e@saitama-city.ed.jp

校長 千葉 裕

初夏のような日が続いた4月も瞬く間に過ぎ去ってしまいました。街のつつじや藤の花も今までより半月ほど早く開花しているように感じるのは私だけでしょうか。

さて、保護者・地域の皆様のあたたかい御理解と御協力のおかげで、本年度の「礎」を築く大事なスタート月を順調に運ぶことができました。深く感謝申し上げます。

今月も大空を泳ぐ鯉のぼりのように、子どもたちがのびのびと自らの力を飛躍させることができるよう教職員一同、愛と情熱を注ぎながらベストを尽くします。

◆ 挨拶の効果



子どもたちは、毎日、素敵な挨拶を響かせてくれています。顔を真っ赤にしながら大きな声で「おはようございます!」と挨拶してくれる低学年の子どもたち、きちんとおじぎしながら「おはようございます」と挨拶してくれる中学年の子どもたち、会釈し、微笑みながら「おはようございます」、と下級生のお手本になるような挨拶をしてくれる高学年の子どもたち。

「挨拶」とは、“心を開いて相手に迫る”という修行のひとつだったという説もあります。挨拶を通して相手と心を通わせようとする気持ちが、自然と大きな声やおじぎ、微笑みになって表れていると考えることもできるでしょう。

いずれにしても挨拶は、コミュニケーションの重要なスタートキーです。私たち大人が率先して取り組んでみませんか。

ところで、高学年の子どもたちのお手本になるような大人の挨拶とは・・・???



◆ 美しい廊下

私の日課のひとつに校内巡りがあります。教え、学ぶ、真剣な営みが、心地よい風となって廊下にまで吹き渡ってきます。

さて、先日改めて気付いたことがあります。それは、廊下にゴミが落ちていないということです。確かに本校の子どもたちは清掃活動を一生懸命に頑張っています。

しかし、それだけでは、廊下のゴミは減りません。ゴミを見つけたら教師が率先して拾う、それを見ていた子どもたちが、また拾う、こうした行為の積み重ねが、ゴミの落ちていない廊下、校舎を創るのです。

ゴミの落ちていない廊下は、本太小一人ひとりのちょっとした心遣いの表れのひとつではないでしょうか。



◆ P T A活動に感謝!

登下校時の見守りは勿論のこと、30分休みにも正門や体育館前で子どもたちの安全を見守ってくださる保護者の皆様。

そして、4月に実施された常任委員会では、驚くほど沢山の方が子どもたちのため熱心に熟議をしてくださっていました。

これだけの熱量を持ったP T A活動には、なかなかお目にかかれません。5月にはP T A総会も予定されているようです。これからも、子どもたちのため、学校とP T Aが一枚岩となって本太小学校ならではの教育活動を創っていきましょう!

今月も宜しく願いいたします。

◎「未来社会に向けて、シン化し続ける本太小学校!」~すべては、未来に生きる子どもたちの幸せのために~